



# 梅だより

Shokei Gakuin University Library Mail No.54

すっかり冬の寒さになりました。冬休みの予定はもう立てていますか？羽を伸ばすことも大事ですが、冬休みが終わったら、卒業後の進路について本格的に取り組み始める人もいるでしょう。今回は、就職活動や社会人になったときに役立つのはもちろんのこと、普通に読んで面白い、自己啓発関係の本を紹介します！

## 『ネットじゃできない情報収集術』 漆原直行著

毎日コミュニケーションズ 2009年(002.7||Nu)



何かを調べるとき「まずはインターネットを使う」のがあたりまえの時代になりました。検索サイトでキーワードを入れると、膨大な量の情報が提供される世の中、本当に必要な情報が得られていますか？また、検索結果の上位だけを見て、全て分かったような気になっていませんか？この本では、ネットに頼らない情報収集の仕方を紹介しています。様々な方法を取り上げていますが、共通するのは「外に出る」「他人と話す」ということ。就活だけでなく、普段の生活にも役立つ一冊です。

## 『池上彰の新聞活用術』 池上彰著

ダイヤモンド社 2010年(070.4||I1)

ニュースなんて、テレビでもネットでも見られるし…と  
思いませんか。新聞がただ報道をするだけのツール  
だと思ったら大間違い。この本では、池上さんが  
新聞を「深読み」するテクニックを教えてくださいま  
す。図書館でも複数の新聞を所蔵しています  
ので、たまには読んでみてくださいね。



## 『自分のアタマで考えよう知識にだまされない思考の技術』

ちきりん著 ダイヤモンド社 2011年(141.5||Jc)

「ネットじゃできない情報収集術」でも書いたように、キ  
ーワードひとつで膨大な量の情報を得られる時代です  
が、情報が本当に正しいのか、そうではないのかを判断  
するのは自分です。この本では、情報(知識)を  
鵜呑みにせず、そこから更に自分の頭で  
考えるということについて書かれています。



## 『広告のやりかたで就活をやってみた。』 小島雄一郎著 宣伝会議 2011年(377.9||Kk)

まったく知名度のない商品を多くの人に知ってもらうために、広告には様々な仕掛けや工夫が凝らされています。著者は、就職活動もそれに似ている、と言います。全く知名度のない自分を、どう企業にアピールすれば目に留めてもらえるのか。「その他大勢」の中から自分を選んでもらうためには、どうすればよいのか。装丁もおしゃれで読みやすく、就職活動に役立つのはもちろんのこと、普段何気なく目にする広告の見方が変わるかもしれない面白い本です。



## 『そのバイト語はやめなさい』

フロが教える社会人の正しい話し方

小林作都子著 日本経済新聞社 2004年(336.49||K)

「私は接客のアルバイトをしていたので、言葉遣いには自信があります！」という人にこそ、一度読んでみてほしい本です。店でよく聞くおなじみのあのフレーズやこのフレーズが、実は「バイト語」だった！と気がつく一冊です。



## 『困ったときの手紙の手帳 おわび・断り・催促・依頼』

片山智志監修 小学館 1993年(P816.8||K)

嬉しい事の報告やお礼の手紙を書くことよりも、お願いや謝罪の手紙を書くことのほうがよっぽど難しい…と、思いませんか。内容がよくないものであればあるほど、どう書けばいいのかわかりませんよね。知っておいて損はない、手紙の例文集です。



## 図書館道案内

セミナールームやコラボックスを使っていますか？

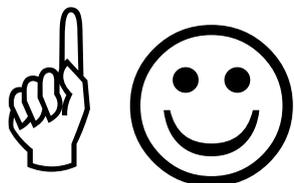
セミナールームとコラボックスについては以前も梅だよりで紹介しましたが、利用していますか？利用している人は、どんな使い方をしていますか？今号では、いろいろな利用方法や利用の注意点について紹介します。

### 利用方法① グループディスカッション

ご存知の通り、セミナールームもコラボックスも個室になっています。通常、図書館の閲覧席は私語厳禁のため、友人と話をしながら勉強したり、作業したりすることはできませんが、セミナールームやコラボックスでは可能です。更に、コラボックス2にはパソコンが2台設置されていますので、気になることや分からないことがあれば、データベースを利用してすぐに調べることができます。



### 利用方法② 模擬授業



セミナールーム1には備え付けのホワイトボードがあります。セミナールーム2・3にはありませんが、可動式のホワイトボードを貸し出しています。それらを利用して、教育実習の前に友人と模擬授業を行ってみませんか？実際の授業を行う前に、人前に立って板書しながら話す経験をしておくと、最初の緊張も和らぐかもしれません。

### 利用方法③ 絵本・紙芝居の読み聞かせの練習

ホワイトボードがなくてもできることなので、コラボックス1や3でも可能です。ひとりずつ絵本・紙芝居を声に出して読み、互いに感想を述べてみましょう。自分の声の大きさ、読む速さなどは、ひとりで読んでもなかなかわからないものです。人に聞いてもらって初めてわかることもあるので、感想は遠慮せず、指摘し合うくらいのほうがレベルアップできますよ。



以上、セミナールーム、コラボックスというそれぞれの場所を活かした利用方法を紹介しました。セミナールーム、コラボックスを利用するときは、以下の注意点も忘れずに守ってくださいね！

#### <利用の注意>

★利用の際には**申込が必要**です。カウンターまでお越しください。

★セミナールーム、コラボックスとも**完全防音ではありません**。

あまり大きな声を出すと外まで聞こえてしまいますので、**声の大きさに注意**してください！

★図書館内は**飲食禁止**です。もちろん、**セミナールーム、コラボックスでも飲食禁止**です。

★セミナールーム、コラボックスにコミックスクエアのコミックを持ち込むことはできません。

★利用終了の際は、椅子や机を元に戻し、ゴミや消しゴムのカスは持ち帰ってください。

…以上の点に注意して、正しく利用しましょう！

## 『普通の子たちが日本一になった! 仙台高校の心技体』

佐藤久夫著 日本文化出版(2001)

仙台高校のバスケットボール部ヘッドコーチ佐藤久夫先生は「学区内の与えられた生徒だけでチームを創る。」しかし、それだけが仙台高校のバスケ部ではない。1999年～2000年の2年連続、その学区内の生徒だけで日本高校バスケ界の頂点に立ったのも仙台高校バスケ部だ。

佐藤久夫先生はバスケの基礎においては妥協を絶対許さない。繰り返し繰り返しのドリルで基礎を徹底的に固める仙台高校の練習方法については、「気の遠くなるような作業かもしれないが、指導者は意志を貫いてやらなければならない」と佐藤監督は語る。また、佐藤先生は選手から厳しいものを要求し、できなければ叱る。「コーチと選手が365日×3年間体育館で格闘する。それが仙台高校の礎となっている。」と書く。

要求が高く、厳しい先生の下で運動部に所属していた人ならば、共感できる所もあるはずだ。「日本一厳しい練習」への様子が少しばかり知れる一冊である。

→『普通の子たちが日本一になった! 仙台高校の心技体』(請求記号 783.11S)

表現文  
化学科  
サム  
マーチ  
ー先生

読書の扉

Book

Review



・・・好きな一行✍️・・・

### 「下手糞の 上級者への道のりは 己が下手なを 知りて一歩目」 『スラムダンク完全版 17巻』

この言葉は主人公である桜木が自分のシュートはこんな下手なものじゃないと受け入れられない時に、安西監督がぼつりと発した言葉。自分の下手糞(ダメ)な部分を受け入れることは難しい事、しかし素直に受け入れて初めて上達の一步目になる…。自分の戒めとして好きな言葉です。 図書館スタッフ K

## 🌸 梅子の部屋 🌸

ごきげんよう、梅子です。最近すっかり寒くなって、外に出るのが億劫なの。図書館は暖かいから勉強にも読書にも最適だけれど、寒い日に暖かいところに入ると、ついウトウトしちゃうわ…。

ところで皆さま、参考書のコーナーを利用したことはあるかしら? ぱーんと大きくて、ずしっと重い辞書がたくさん並んでいる、あのコーナーよ。電子辞書を持っているので自分には用のない場所です、なんて思っていないかしら。あのコーナーを見ていると、世の中には随分いろんな辞書・事典があるのねって感心しちゃうわ。

例えば『(図説)本と人の歴史事典』(請求記号 020.211T)は、事典というより読み物に近いわね。紙の歴史から印刷の歴史まで詳しく書かれていて、読んでいると、ものすごく物知りになったような気分になるわ。

それから『句読点、記号・符号活用辞典。』(請求記号 801.911Ks)も面白いわよ。タイトルにも「、」とか「。」を使ってしまっているあたり、辞典を作った人たちの気合いを感じるわね。普段メールの顔文字でしか使わないような記号や符号、本当はどんな意味があるのかご存知かしら? 知らないまま使うより、知っていて使う方が楽しいと思うわ。たぶん。

最後に、今年流行したドラマに関連して『「赤毛のアン」の生活事典』(請求記号 930.2811K)を紹介するわ。『赤毛のアン』は何の知識もなく読んででも楽しい小説だけれど、当時の文化や時代背景を知った上で読むと、また別の楽しみ方ができるわよ。参考書はどれも禁帯出で貸出できないけれど、じっくり読むと面白い辞書はまだまだあるわ。外で過ごすのが寒い日は、ぜひ図書館に来て、ゆっくり本でも読んでみてくださいな。

# お知らせ

…ご応募、お待ちしております！…

「ブックレビュー」を募集します  
一冊につき200字～300字程度で、好きな本について  
紹介してください。本のジャンルは問いません。  
気負わず、さらさらと書いた文章でも大丈夫です。

「好きな一行」を募集します  
自分の好きな本の一行と、なぜ好きなのか、  
一言コメントを添えて教えてください。  
コミックのセリフでも構いません。

応募方法・・・電子メールでご応募ください。タイトルを「ブックレビュー」または「この一行」として、  
本文に、紹介する本のタイトル・出版社・著者名のほか、名前・学籍番号・学科・学年・あればペンネームを  
明記し、梅だより編集担当 まで。12月末日締切。(応募の秘密は厳守いたします)

## 利用案内

貸出の種類		通常	長期休業	卒業研究	実習
貸出冊数	学生	7冊	10冊	5冊	7冊
	院生	20冊	20冊	—	
	地域	2冊	—		
貸出期間	学生	2週間	期間内	1ヶ月	1ヶ月
	院生	1ヶ月		—	
	地域	2週間	—		

**資料は早目に返却してください！**  
4年生は指示された期日までに返却しないと、卒業証書の授与が保留となりますので、資料を借りた際は必ず返却日を確認し、期日までに返却してください！

12/11は図書館講演会のため  
16:00～17:50の間閉館します

## 図書館開館カレンダー

12月							1月							2月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31							

- 通常開館 9:00～19:00
- 土曜開館 10:00～14:00
- クリスマス礼拝 礼拝中閉館
- 短縮開館 9:00～16:00
- 休館日

- ☞ 2Fブラウジングコーナー及びセミナールームは8:30より利用可能です。
- ☞ 毎週月・木曜日の礼拝時間中(10:30～11:10)は一時閉館となります。
- ☞ 臨時開館時間や臨時閉館についてはホームページや掲示板でお知らせいたします。
- ☞ お問い合わせ先 ☎022-381-3440 ✉library@shokei.ac.jp



図書館広報誌 梅だより 第54号 2014年12月発行(年5回発行予定)

尚絅学院大学図書館 SHOKEI GAKUIN UNIVERSITY

〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4丁目10-1 URL: http://libwww.shokei.ac.jp/

TEL: 022-381-3440 FAX: 022-381-3441 MAIL: library@shokei.ac.jp